

P E T 健診とご宿泊プラン

健康温泉 安達太良山麓 岳 温泉 & 究極のガン健診のご案内

健康温泉として知られる、岳温泉(宿泊)とガンの最新検査機器として注目されているPET (ペット:Positron Emission Tomography:ポジトロン・エミッション・トモグラフィ) 陽電子放射断層撮影装置を用いて全身のガンを一気に診断する最新の医療機器を備えた施設を利用した健診のご案内です。

利用施設のご案内



南東北医療クリニック

健診施設

(財)総合南東北病院 附属 南東北医療クリニック
予防医学研究所(検診センター) 南東北PET・ガンマナイフ高度診断治療部門
福島県郡山市八山田7丁目161番地 0120-373-107(フリーダイヤル)

宿泊地 (二泊目)

岳温泉 陽日の郷 あづま館
福島県二本松市岳温泉
0243-24-2211



陽日の郷 あづま館

アクセス

新幹線利用 東京駅 約120分(12,000円) 郡山駅 お車で10分 南東北医療クリニック
高速バス利用 新宿駅新南口 11:00 発(4,000円) 郡山駅 14:57 着 お車で10分 南東北医療クリニック
お車利用 東北自動車道 郡山ICより20分

健診費用

健診、医療施設宿泊費・2日目 あづま館(宿泊個室利用、朝、夕食付)費用が含まれています。

Aコース(1名様) 198,000円 **Cコース**(1名様) 155,000円

付き添いの方は、(1名様)19,050円の追加となります。 金曜日発は、上記料金に5,000円増
お支払いは、現金・カード(ニコス・ビザ・マスター・DC・JCB・JAカードがご利用になれます)

お申込は

エアポートトラベル株式会社 千葉県香取市岩部3440-3

担当 石橋 0478-75-2286 FAX 0478-75-3620

お申込の手順

月、水、金曜日発にて、ご予約をお決め願います。

お客様
お申込用紙(記入)
FAX 又は郵送にて

エアポートトラベル
申込用紙(受領)
お客様へ詳細説明

南東北クリニック
お客様へ にて健診
日時健康状態確認

お客様
南東北クリニックへ
各自にて

エアポートトラベルへ
健診料金のお支払い
健診一ヶ月前に。

南東北クリニック
お客様と健診日時決定

南東北クリニック着 17時迄に到着願います。
一日目、着後、検査センターの指示によりお願い致します。(クリニック宿泊)
二日目、午前中検査 午後 検査終了後 陽日の郷あづま館のお車で岳温泉へ
三日目、ゆっくり出発で帰路に(郡山駅迄お送り致します)

お申込前に必ずご一読願います。

本健診は、南東北クリニック PET・ガンマナイフ高度診断治療部門(健診センター)にて行います。
お客様と医療施設間に生じる医療についての責務は、健診前の約定書によります。遵ってエアポート
トラベル(株)の医療に関する責務は免責となります。個人情報については、医療施設にて管理され
守秘義務上、お客様と直接の健診結果のみお知らせする為にご利用させていただきます。

検査項目説明・PET ガンドックコース(A・C)

検査項目	説明	PET がんどック	
		A	C
P E T	頭部から大腿部上部までをPETカメラで撮像し、腫瘍や炎症を発見する検査です。		
M R I	頭部と腹部・骨盤部を撮像します。PET では描出されない良性疾患や、PET でうつりにくい悪性疾患を見つけるために行います。また、PET は形や位置の診断が苦手なので、これを補います。脳や生殖器などの観察には、CTより優れています。		-
C T	頸部～骨盤部まで撮影します。PET では描出されない良性疾患や、PET でうつりにくい悪性疾患を見つけるために行います。また、PET は形や位置の診断が苦手なので、これを補います。肺などの観察にはMRIより優れています。		
胃仮想内視鏡	色調がわからず、胃液の影響で死角があり、実際の内視鏡に比べると劣りますが、胃の粗大病変の有無を観察します。		-
エ コ ー	肝臓や胆嚢はPETやCT・MRIに比べて、エコー検査が優れている部分があります。肝臓・胆嚢・膵臓・脾臓・腎臓などを主に観察します。		-

検査項目	説明	A	C
肝機能検査			
G O T G P T	肝機能の基本となる数値で、肝細胞の障害で上昇します。		-
ガンマ-GTP	肝臓や胆道系疾患で上昇、飲酒でも上昇します。		-
A L P	肝臓や胆道系疾患で上昇します。		-
L D H	心筋梗塞・悪性疾患や色々な病気で上昇します。		-
C H E	肝障害で低下、栄養状態の悪化でも低下します。		-
総ビリルビン	黄疸で上昇します。		-
総蛋白 アルブミン A / G比	栄養状態の悪化や、色々な病気で低下します。		-
肝炎ウイルス・感染症検査			
H B s 抗原定性	B 型肝炎ウイルスの存在を示します。		-
H C V	C 型肝炎ウイルスの感染の有無を示します。		-
T P H A 法 ガラス板法	梅毒の感染の有無を示します。		-
糖代謝検査			
血糖空腹 H b A 1 c	糖尿病で高値となります。		-
脂質・尿酸検査			
尿 酸	痛風や腎疾患で上昇します。		-
総コレステロール 中性脂肪 L D L - C h o	増加は動脈硬化、心疾患の危険因子です。		-
H D L コレステロール	低下は動脈硬化、心疾患の危険因子です。		-
腎・膵機能検査			
血清アミラーゼ	唾液腺、膵臓疾患で上昇、低下します。		-
クレアチニン 尿素窒素	腎臓の機能の基本となる数値で、色々な腎疾患で上昇します。		-
血液一般検査			
ヘマトクリット 血色素量・赤血球数 M C V・M C H M C H C・血清鉄	貧血で低下します。食事の問題、痔に伴う出血、生理等による鉄欠乏性貧血ですが、血小板、白血球も異常の時は、精密検査が必要です。		-
血小板数	高度の減少で出血、増加で血栓を作りやすくなります。		-
白血球数	感染、煙草、肥満等で上昇することがあります。		-

検査項目	説明	A	C
炎症反応検査			
CRP	炎症や、色々な疾患で上昇します。		-
電解質検査			
ナトリウム カリウム クロール	体液のバランスの指標です。		-
腫瘍マーカー検査			
PSA（男性）	前立腺癌で上昇することがあります。		
CEA	消化器癌、肺癌等、色々な疾患で上昇します。喫煙でも上昇します。		
シフラ	肺癌等で上昇することがあります。		
尿検査			
尿蛋白	腎疾患の他、健常人でも陽性のことがあります。		-
尿糖	糖尿病・腎性糖尿で陽性となります。		-
尿潜血	腎疾患、尿路疾患で陽性となります。		-
ウロビリノーゲン	肝障害で上昇します。		-
PH	尿の酸性度を表します。		-
比重	糖尿、尿蛋白で上昇、尿崩症で低下します。		-
尿ビリルビン	黄疸で上昇します。		-
甲状腺機能検査			
T3・T4 TSH	甲状腺に異常があると上昇・低下することがあります。		-
サイロイドテスト	慢性甲状腺炎等の自己免疫疾患や甲状腺腫瘍で上昇することがあります。		-
BMI			
BMI	これは、ボディマスインデックスといい、計算式に身長・体重を当てはめるだけで誰でも簡単に計算できます。 BMI 指数 22 は病気になる率が最も低く、理想的な指数とされています。BMI 指数が 25 以上あると、肥満とされています。 (日本肥満学会による肥満判定基準)		

施設等についての詳細は、[当社ホームページ \[医療施設のご案内\]](#)をご覧ください。